

令和5年度 海運・水産関係団体連絡協議会

瀬戸内海東方海域 (備讃瀬戸～明石海峡) 商船航行情報図



(地図は一般財団法人日本水路協会 new pec データ使用)

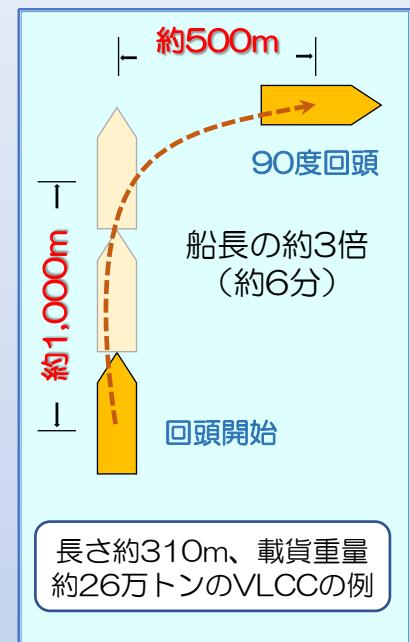
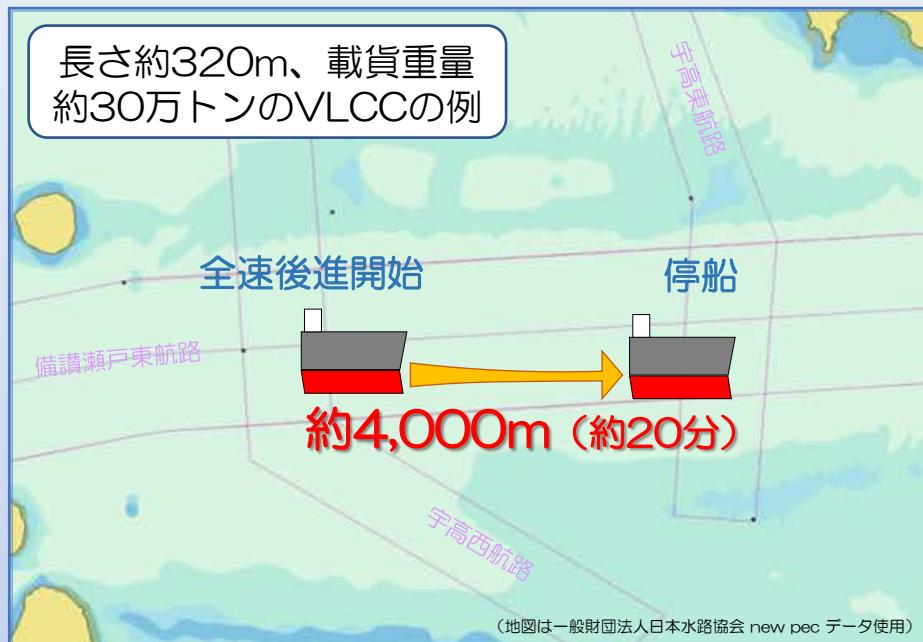
2024年3月
公益社団法人 日本海難防止協会



本リーフレットは
左記QRコードにて
ダウンロードできます。

大型船は急に止まれない！回れない！

大型船は急に止まったり回頭したりすることができます
ません！十分な距離を保ちましょう！



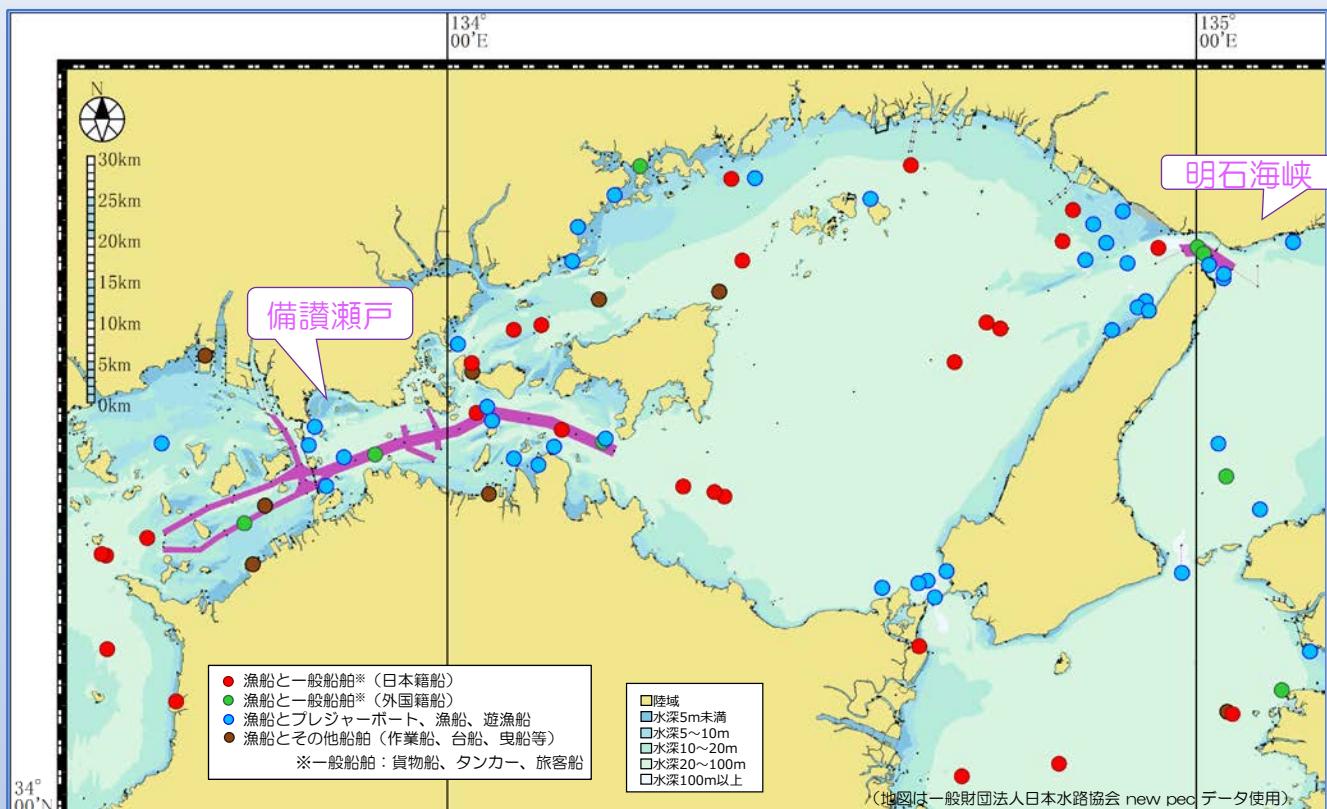
大型船から視認されない危険に注意！

大型船はその構造や貨物などで周囲の視界が遮られ、
前方視認できない距離は最大500mもあります！
十分な距離を保ちましょう！



漁船が関係する衝突海難

瀬戸内海のどの海域においても衝突海難が発生しており、また、外国籍船との衝突海難も発生しています。
操業中も含めて周囲の状況に注意を払いましょう！



	日本籍船	外国籍船	合計
貨物船	5件	1件	6件
タンカー	18件	7件	25件
旅客船	3件	0件	3件
合計	26件	8件	34件
割合	76.5%	23.5%	100.0%

	平成30年	平成31年 (令和元年)	令和2年	令和3年	令和4年	総計
漁船と一般船舶 (貨物船、タンカー、旅客船)	13件	8件	6件	2件	5件	34件
漁船とプレジャーボート、漁船または遊漁船	7件	11件	6件	7件	8件	39件
漁船とその他船舶 (作業船、台船、曳船等)	3件	1件	2件	0件	2件	8件
総計	23件	20件	14件	9件	15件	81件

台風通過時の錨泊船の状況

2022年9月の台風14号通過時の備讃瀬戸周辺の錨泊船の状況です。最も接近したのは19日15時頃と推測されますが、その36時間前の18日午前3時にはすでに多くの錨泊船がいることがわかります。

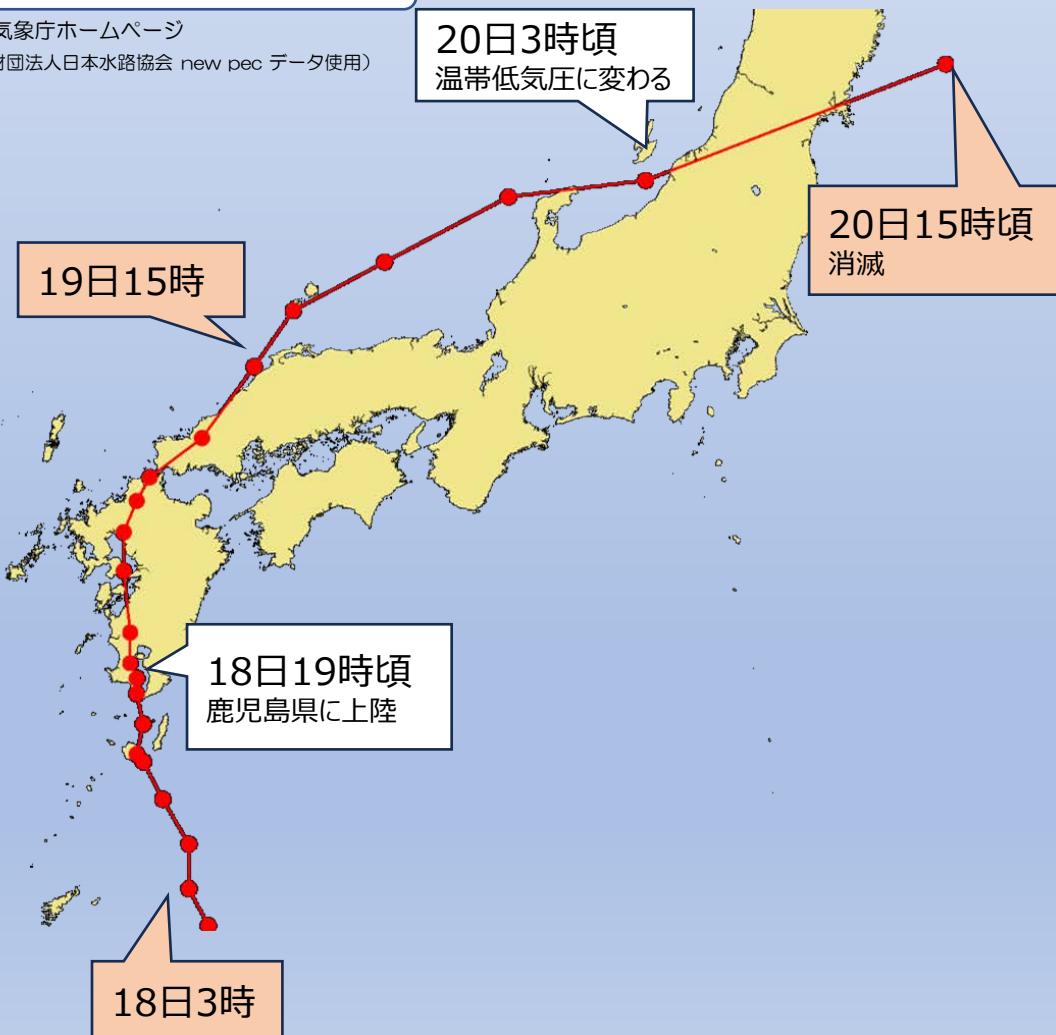
また、その24時間後の20日15時の時点でもまだ錨泊船がいることがわかります。

台風上陸前後の海面が比較的穏やかな時でも錨泊船が多くいる可能性があるので航行等注意しましょう！

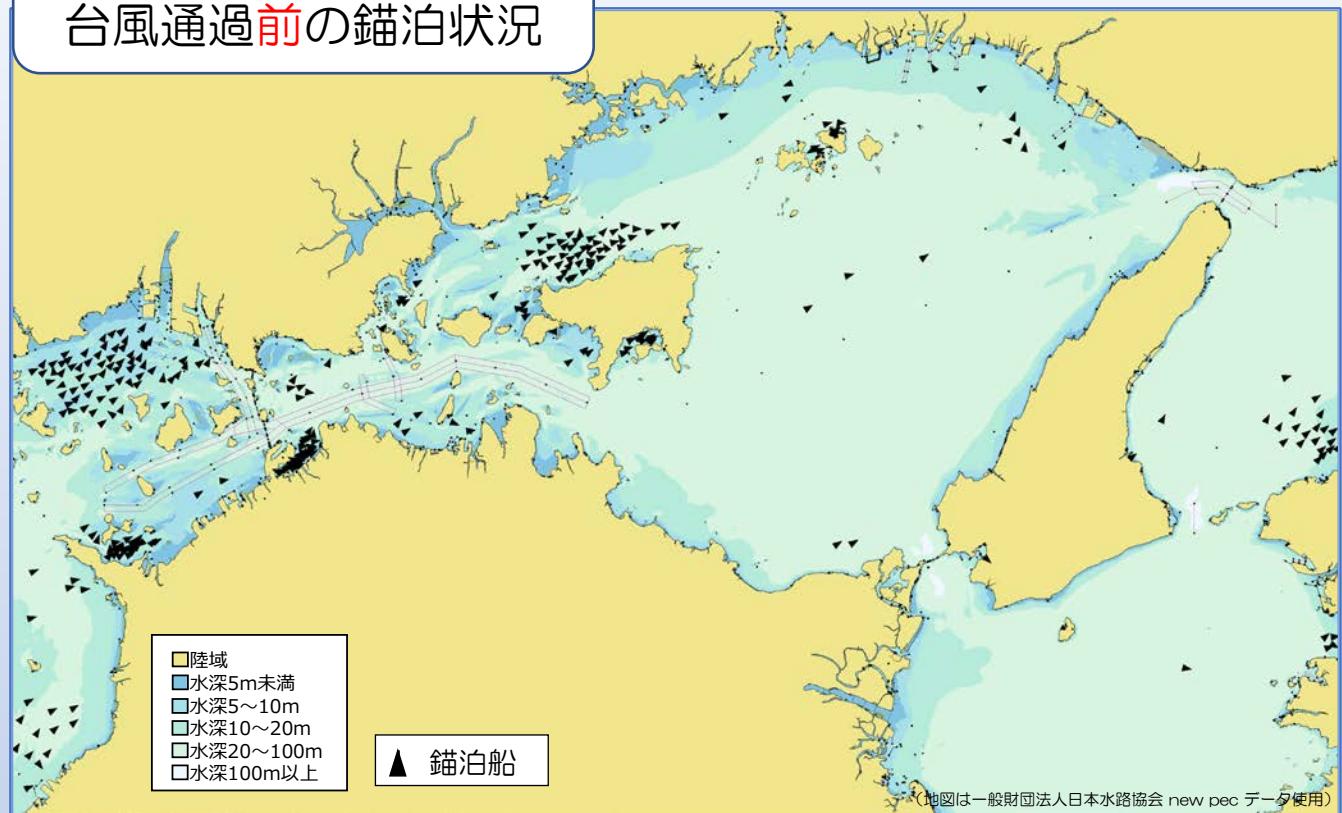
2022年9月 台風14号進路

台風位置：気象庁ホームページ

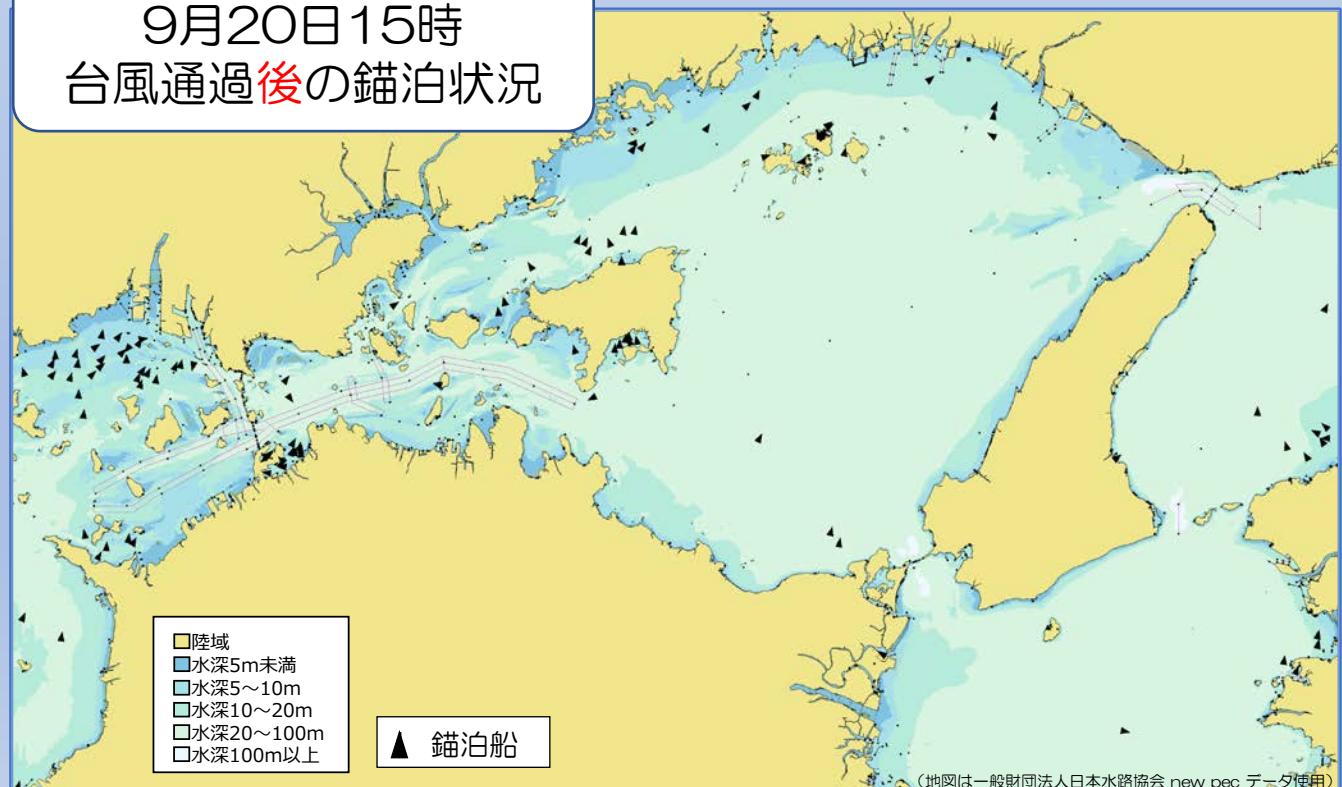
(地図は一般財団法人日本水路協会 new pec データ使用)



9月18日03時
台風通過前の錨泊状況



9月20日15時
台風通過後の錨泊状況



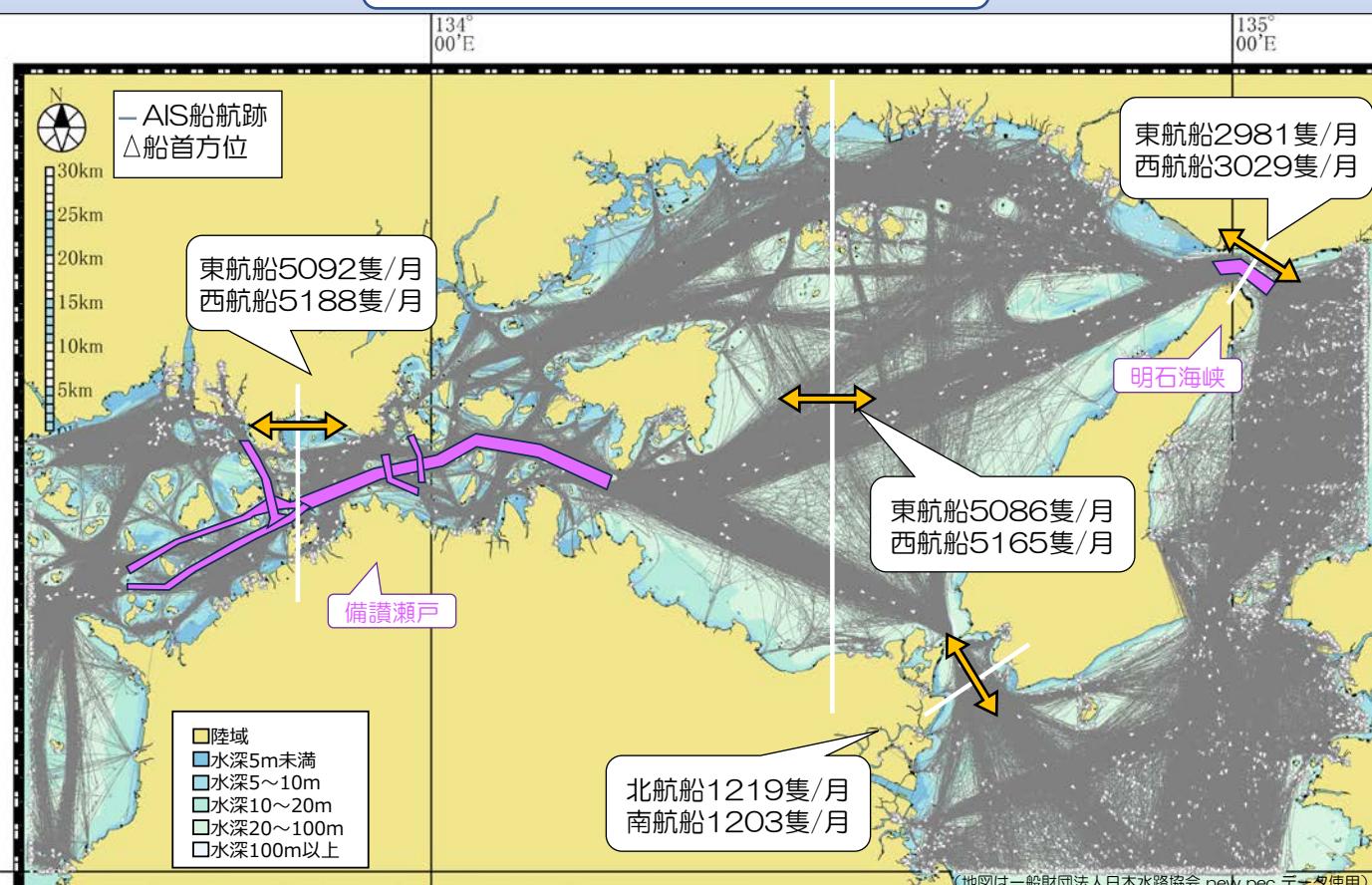
AIS※データで見る通航状況

AIS搭載船の一か月間の航跡図です。
例えば備讃瀬戸付近における南北線を通航した船舶は東航船5092隻、西航船5188隻と多くの船舶が通航していることが分かります。
また、日中通航隻数が増加する傾向があります。

※AIS(Automatic Identification System：船舶自動識別装置)は500総トン以上の船舶に搭載が義務付けられており、AISデータには船舶の位置情報の他に船種、船長、船首方位等の情報が含まれています。

※500トン未満でもAISを搭載している船舶もあり、航跡には500トン未満のAIS搭載船も含みます。

2022年9月期のAIS搭載船航跡図

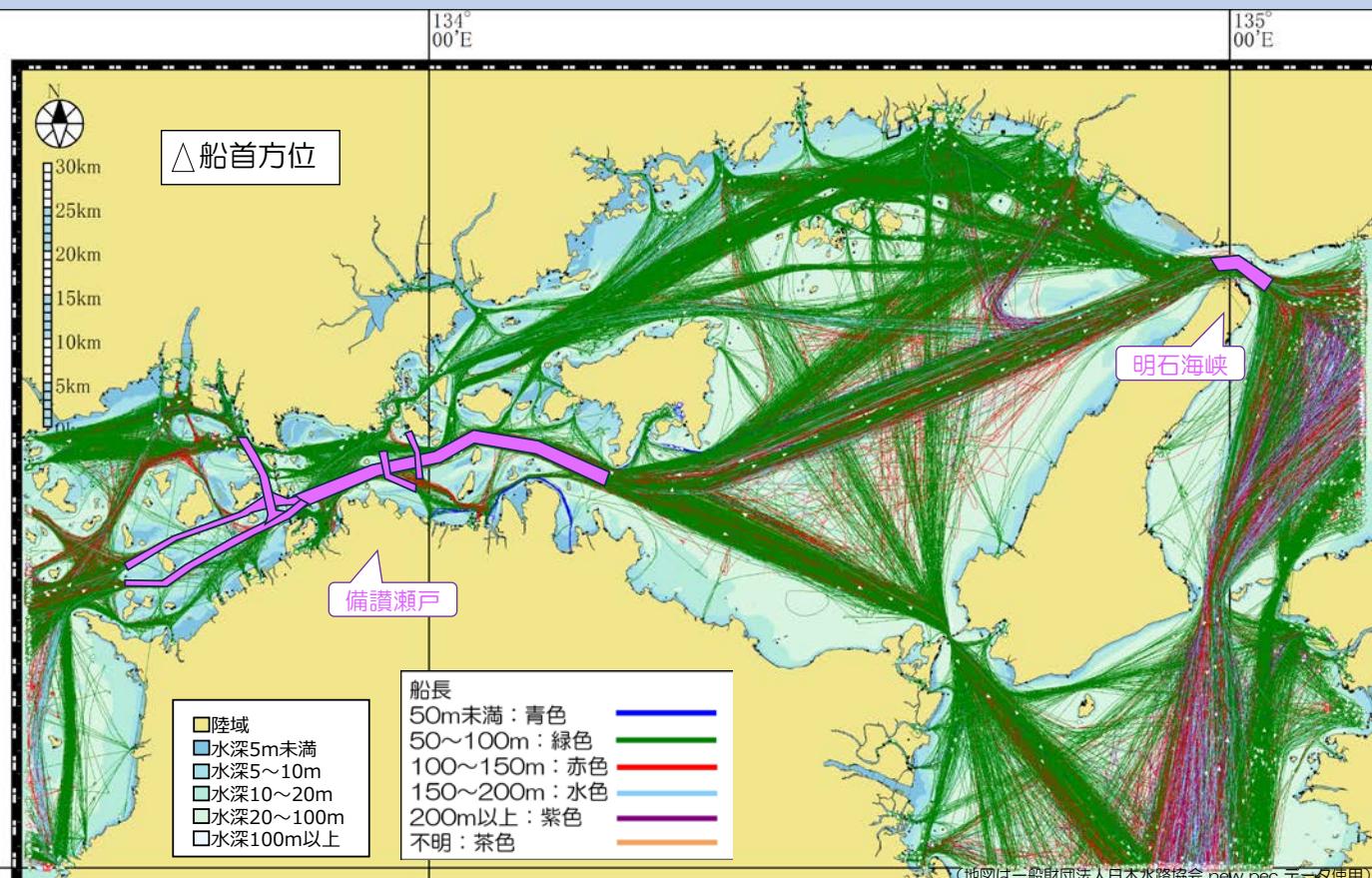


船種別航跡例（貨物船）



様々な種類の貨物船が航行しており、ルートも多種多様です。
大きい貨物船では船長200m以上の巨大船も航行しており、操縦性能も制限されますので注意しましょう。

2022年9月期の貨物船航跡図



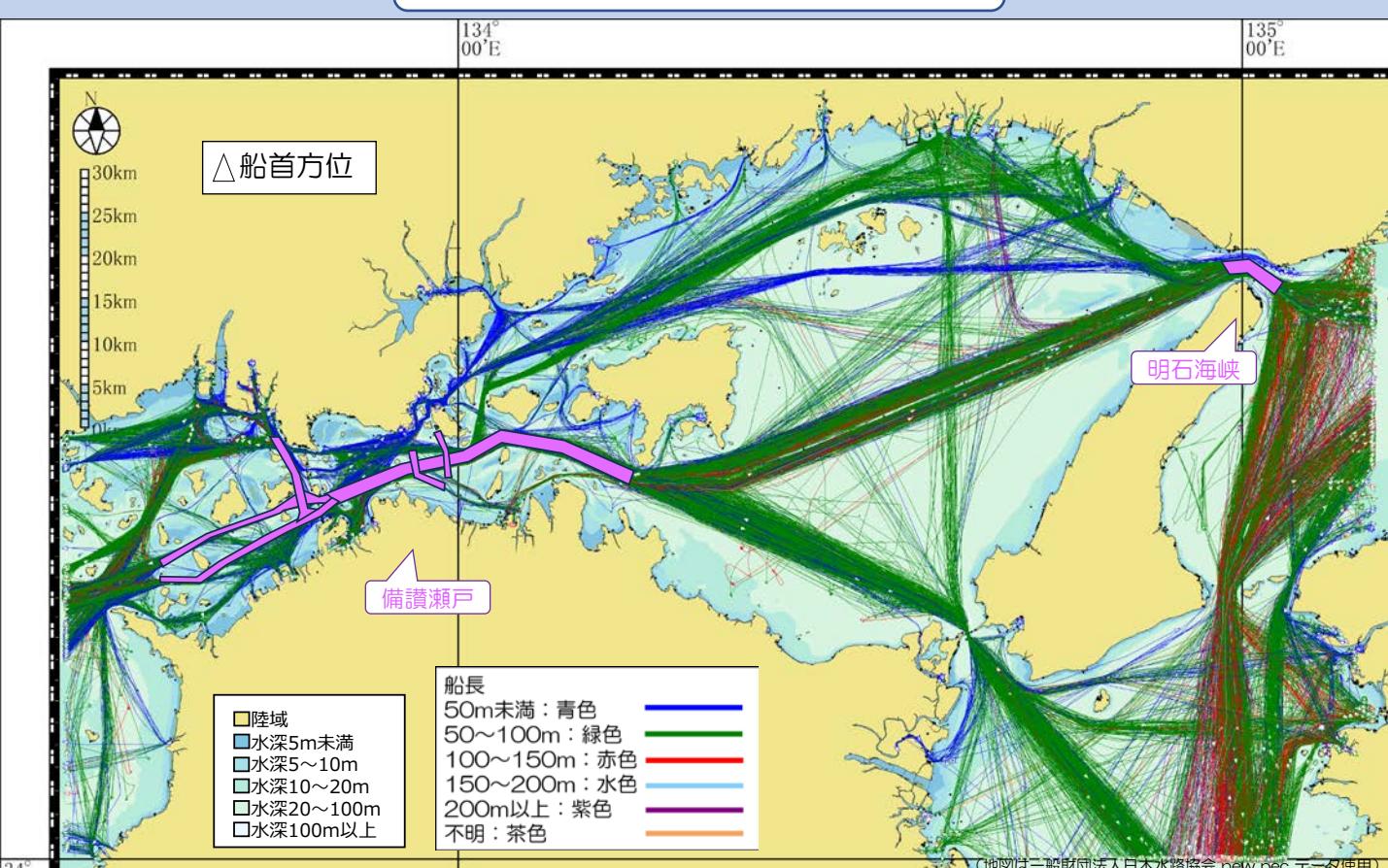
船種別航跡例（タンカー）



大小様々なタンカーが航行しており、ルートも多種多様です。

大きいタンカーでは船長200m以上の巨大船も航行しており、操縦性能も制限されますので注意しましょう。

2022年9月期のタンカー航跡図



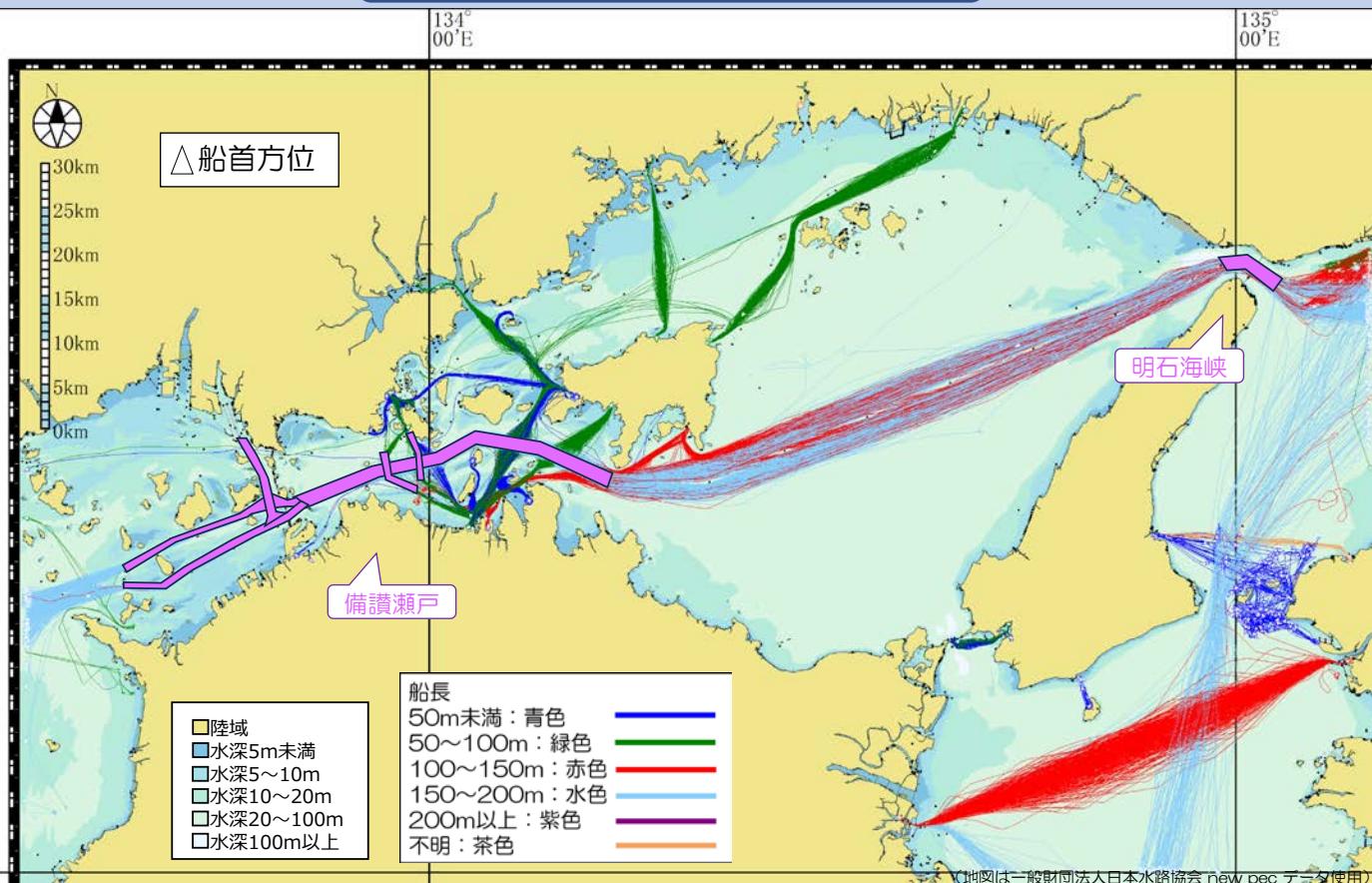
船種別航跡例（旅客船）



様々な旅客船が比較的決められたルートを通航しています。

大きい旅客船（クルーズ船）では船長200m程度の巨大船も航行しており、操縦性能も制限されますので注意しましょう。

2022年9月期の旅客船航跡図



海と安全に関する情報

海の安全情報（海上保安庁）



全国の海上安全情報や海上気象情報など

<https://www6.kaiho.mlit.go.jp/>

航行安全情報（大阪湾海上交通センター）



明石海峡付近の航行安全情報など

<https://www6.kaiho.mlit.go.jp/o-sakawan/>

航行安全情報（備讃瀬戸海上交通センター）



備讃瀬戸付近の航行安全情報など

<https://www6.kaiho.mlit.go.jp/bisan/>

統計情報（海上保安庁）



「海難の現況と対策」など
<https://www.kaiho.mlit.go.jp/doc/hakkou/toukei/toukei.html>

船舶事故ハザードマップ（運輸安全委員会）



全国の船舶事故事例、ハザード事例など

<https://jtsb.mlit.go.jp/hazard-map/>

海のもしもは「118番」

「118番」は海上保安庁緊急通報用電話番号です。
「いつ」「どこで」「なにがあった」などを簡潔に落ち着いてお話し下さい。



公益社団法人 日本海難防止協会

〒151-0062

東京都渋谷区元代々木町33-8

元代々木サンサンビル3階

[TEL] 03-5761-6050

[URL] <https://www.nikkaibo.or.jp>